

沖縄県立森川特別支援学校校舎等保安警備業務仕様書

保安警備業務は、本仕様書に定めるところによる。

1 保安警備業務委託時間帯

(1) 巡回警備委託時間帯

巡回業務時間は原則以下のとおりとするが、学校行事等を考慮し適宜甲乙協議の上、変更可能とする。下記の時間内に校内巡視を、1日1回以上行うこと。

ア 月曜日から金曜日（1年間：365日） 19：00～20：00

イ 土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始 0：00～24：00

(2) 機械警備時間帯

学校職員の勤務時間帯及び巡回警備時間帯以外の時間

2 保安警備業務の範囲

保安警備範囲については、別紙のとおりとする。

3 業務内容

(1) 機械警備業務の警報機器による、不法侵入及び火災の監視及び異常発報への対処

(2) 巡回警備による業務は下記のとおりとする

ア 不法侵入、挙動不審者を発見した場合の通報及び排除

イ 火災及び盗難への対処

ウ 校内のドア、窓の戸締まり確認

エ 校内外の水道、照明等の確認

オ 警備報告書の記入

カ その他警備に関すること

4 保安警備計画書の提出

乙は、警備実施に当たり、あらかじめ巡回方法及び派遣警備員を定めた保安警備実施計画書を作成し、甲に提出しなければならない。

5 警備員の承認

(1) 乙は派遣する警備員について、甲の承諾を得なければならない。

(2) 乙は、警備業法第14条に規定する警備員の制限及び同法第15条に規定する警備業務実施の基本原則を遵守し、派遣する警備員は誠実、かつ健康な者で事前に履歴書、健康診断書の写し、身分証明書の写しを提出し、甲の承認を得ること。

(3) 乙は、人事管理上、その他やむを得ない理由により異動交代を行う場合は、事前に甲に報告すること

6 派遣警備員に対する責任

乙は、この委託業務に従事する派遣警備員に関する労働関係法令上の一切の責任を負うものとする。

7 勤務心得

(1) 常に規律を守り業務の遂行に万全を期すること。

(2) 巡回警備業務実施中は、制服等を着用すること。

(3) 応対は、容儀を正しく懇切丁寧に行うこと。

8 遺失物の取扱い

警備員は遺失物を発見し、又は遺失物の拾得届を受けたときは、直ちにその旨を、甲に報告しなければならない。

9 保安警備業務に要する費用

- (1) 本契約事項の業務に要する機器、器具、材料、消耗品はすべて乙の負担とする。
- (2) 契約期間の終了並びに契約書警備解除条項に規程する理由により契約を解除する場合の機器等の撤去に要する費用はすべて乙の負担とする。

10. その他

保安警備業務について、本仕様書に疑義がある場合は、甲乙協議のうえ対処するものとする。

機械警備業務仕様書

1 警備業務対象物件

所在地 沖縄県中頭郡西原町字森川 1 5 1 番地

名 称 沖縄県立森川特別支援学校

2 使用回線、システム等

使用回線、システム等は、常に電話回線等の使用可能状態が監視できるものとする。

3 業者が受諾する業務の種類

(1) 防犯サービス

①警報機器によって感知される侵入異常の監視並びに侵入異常を受信したときにおける適正な緊急対処及び警察機関への遅滞なき通報を行う。

②「異常」情報を受信したときは遅滞なく緊急要員を急行させ、異常事態の内容の確認を行うものとする。その結果必要と認めたときは警察機関に通報し、緊急出動を要請するとともに事態の拡大防止に必要な措置をとる。

(2) 火災感知サービス

①警報機器又は学校が設置する火災報知器によって感知される契約物件に係る火災異常の監視並びに火災異常を受信したときにおける訂正な緊急対処及び遅滞なき消防機関への通報。

②異常信号を受信したときは、遅滞なく契約物件に電話連絡し、火災発生判断した時は直ちに消防機関に通報し、緊急出動を要請するものとし、同時に緊急要員を契約物件に急行させ、必要な処置をするものとする。

4 警報機器の仕様

① 防犯警戒セット・解除は磁気カードもしくは I C カード等を用いて行い、鍵又は暗証番号方式など容易に複製することができないものとする。

② 主装置は音声ガイダンス機能があり容易に操作できること。

③ 接続電話回線の接続状態を常時監視する「断線監視サービス」等を付加したシステムとすること。

④ 接続電話回線が使用中であっても、通話を強制的に遮断し異常警報信号を優先してセンター（基地局）等へ送出する機能を有すること。

⑤ センサーが複数回路異常感知した場合、二重発報もしくは追加発報の信号を送出できること。

⑥ 防犯警戒セット忘れがあった場合に感知し対処できること。

⑦ 火災監視サービスは学校の火災受信機に接続、もしくは業者の火災感知器を設置し、防犯警戒セット・解除に関わらず 2 4 時間常時監視できること。

⑧ 停電時にも常に機器の機能維持が可能であること（例：停電用バッテリー等で対応）

⑨ 警報機器の故障には速やかに対応し中断なく監視状態が維持できること。警報機器の修理・交換に要する費用は業者負担とする。

⑩ センサー等、機器の設置に関しては、必要最小限度で留めること。

⑪ 警報機器の種類・設置箇所等は別添設置機器明細表（案）、平面図のとおり。

⑫ 設置機器については、学校の承認を得ること。

⑬ 金庫センサーを設置すること。

⑭ 4 月 1 日の業務開始に支障がないように配慮を行うこと。（機器の設置、撤去）

⑮ 機械警備月次報告書を速やかに翌月に提出すること。

5 本仕様書に定めがない業務実施に関わる事項については必要の都度、両者協議の上、対処するものとする。

(仕様書 5 関連)

承 諾 願

令和 年 月 日

沖縄県立森川特別支援学校長 殿

受託者 住 所

氏 名

印

下記委託の承諾事項について承認願います。

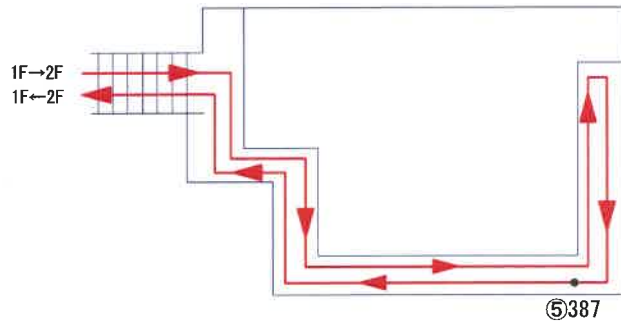
- 1 委 託 名 沖縄県立森川特別支援学校校舎等保安警備業務委託
- 2 委託場所 沖縄県立森川特別支援学校校舎及びその付属施設並びにその敷地内
- 3 委託期間 自 令和 8 年 4 月 1 日 ～ 至 令和 1 3 年 3 月 3 1 日
- 4 承諾事項 沖縄県立森川特別支援学校校舎等保安警備業務仕様書の警備員の承認
- 5 関係書類 ①経歴書
 ②健康診断書の写し
 ③その他必要な書類

巡回経路図

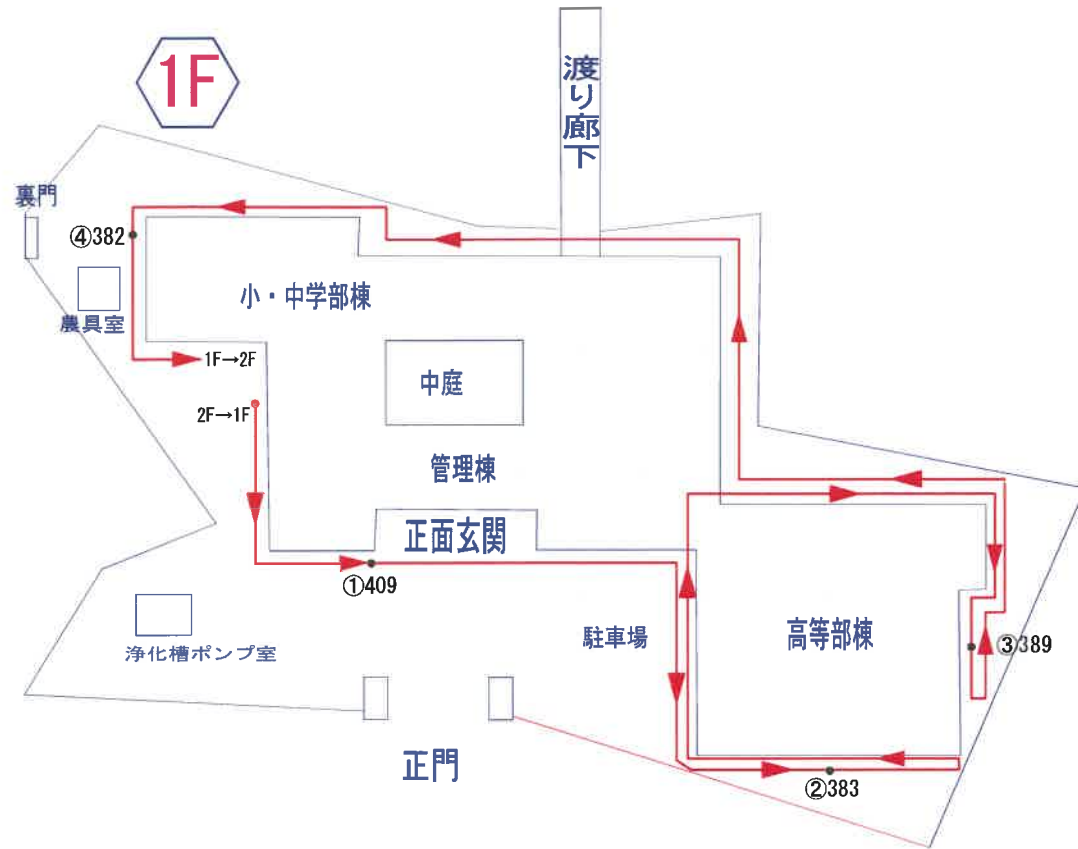
①409→②383→③389→④382→⑤387

国立沖縄病院

2F



1F



備考

方位



非常通報用警報機器使用条件

常設 個 移動式 個
移動式有効エリア

図名

配置図

図番

作成者

検図者

作成年月日

2016/3/25

シート 8 / 8

設置機器明細表

見積番号

提出日

ご契約コード

作 成 2021 年 4 月 20 日

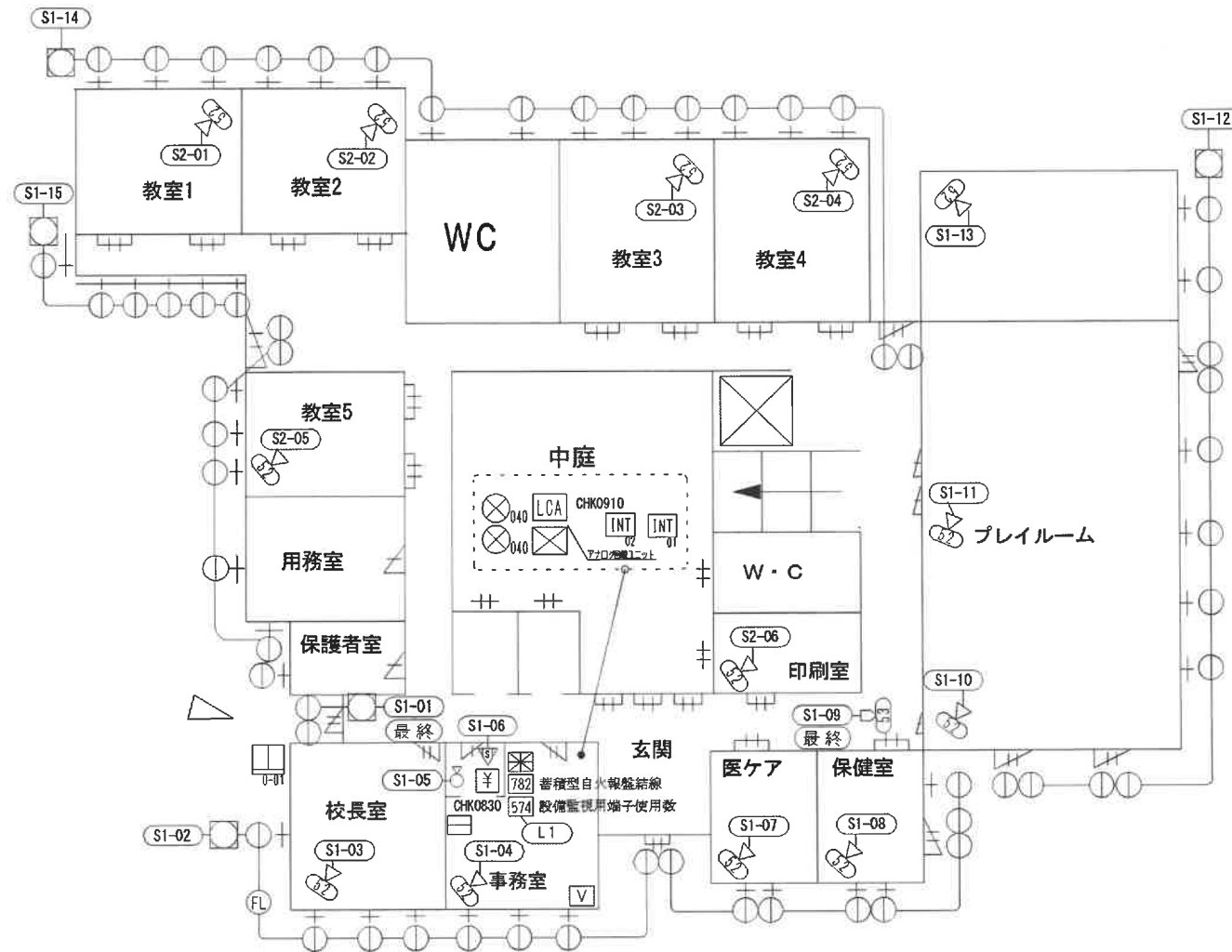
＜レンタル＞

(1/1)

[illegible]

セキュリティ上の理由から、お客様を特定できる情報（名称、住所等）の表示はしていません。

EP-01 2019.07.18改定



備考

方位



非常通報用警報機器使用条件

常設	個	移動式	個
移動式有効エリア			

図名

1F平面図

図番

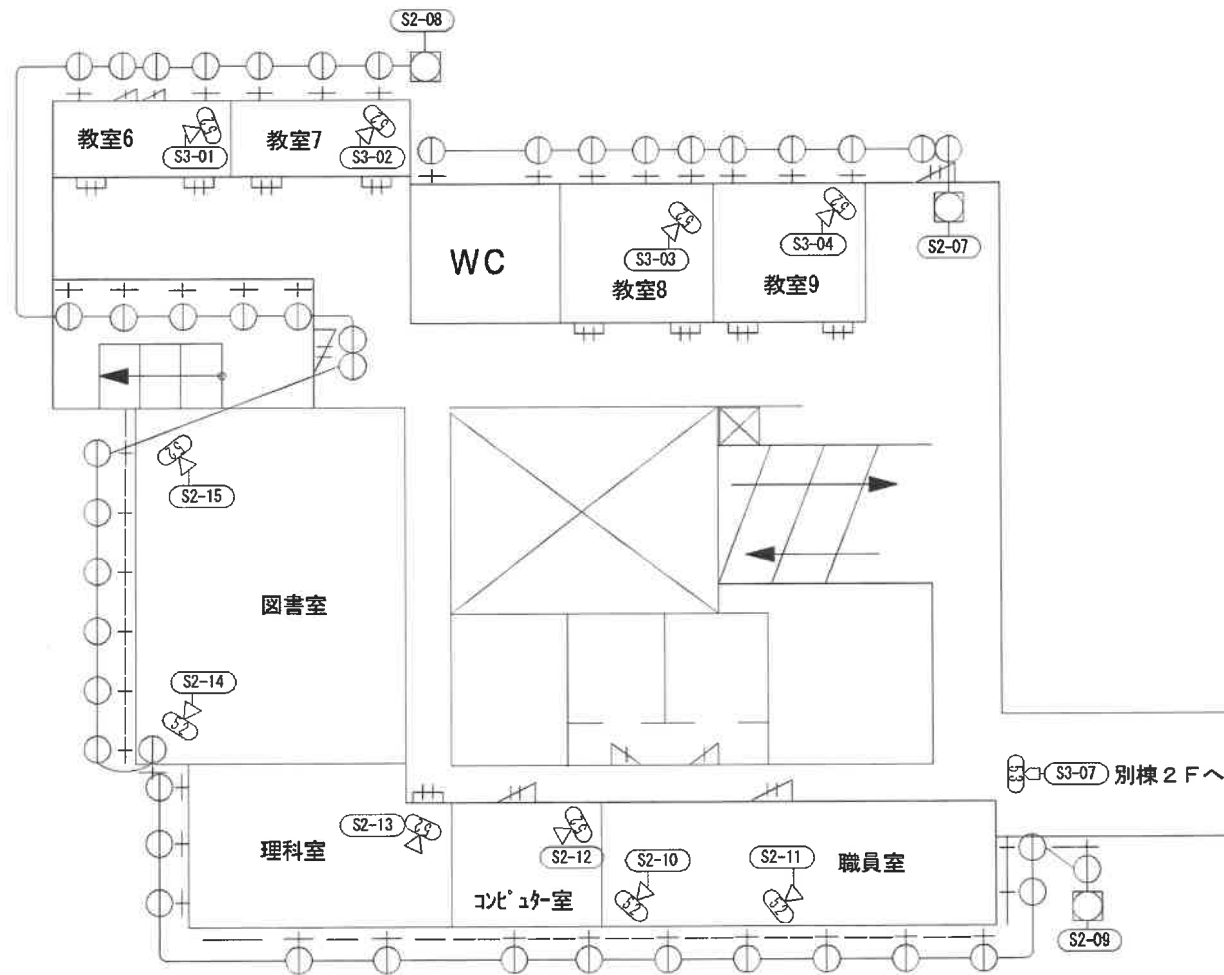
作成者

校図者

作成年月日

2016/3/25

シート 1 / 8



備考

方位



非常通報用警報機器使用条件

常設	個	移動式	個
移動式有効エリア			

図名

2F平面図

図番

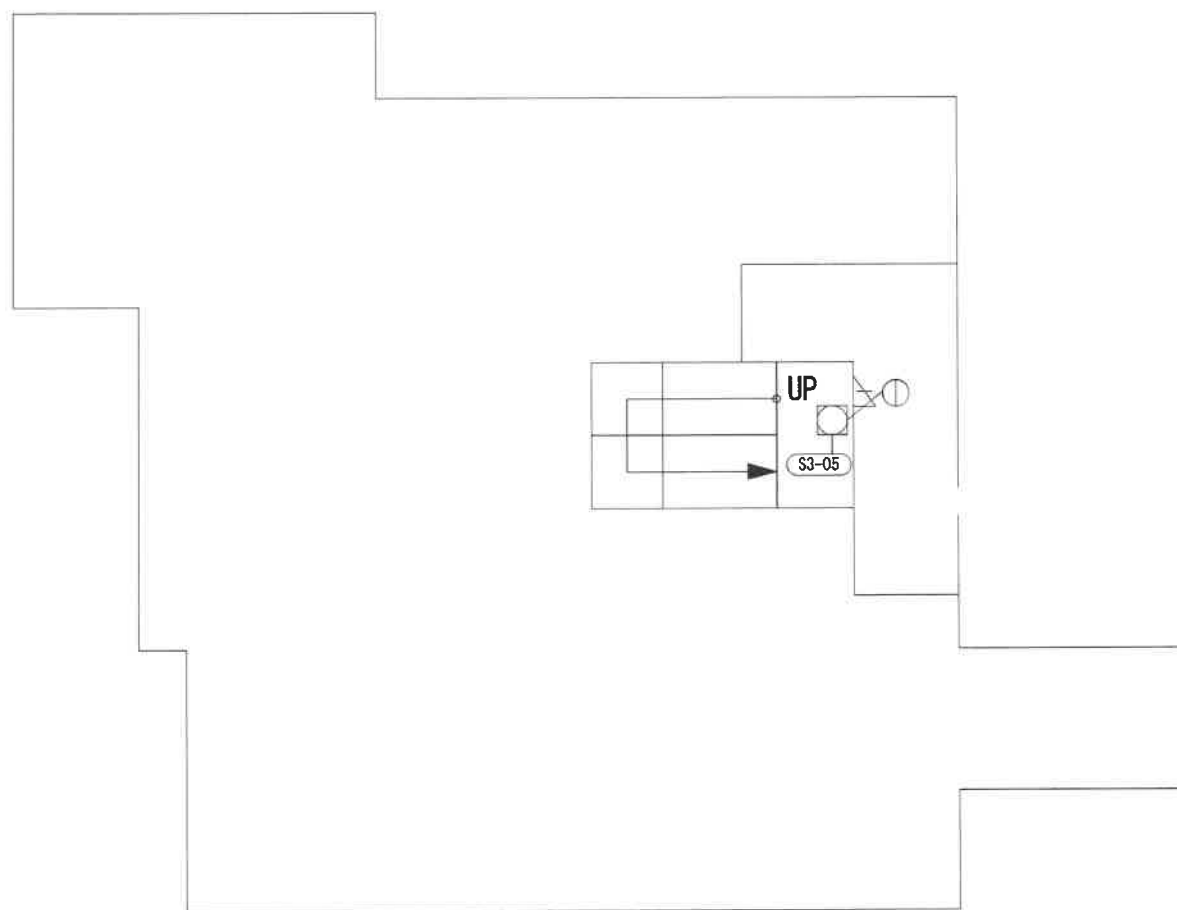
作成者

校図者

作成年月日

2016/3/25

シート 2 / 8



備 考

方位



非常通報用警報機器使用条件

常 設 個 移 動 式 個
移動式有効エリア

図名

3F平面図

図番

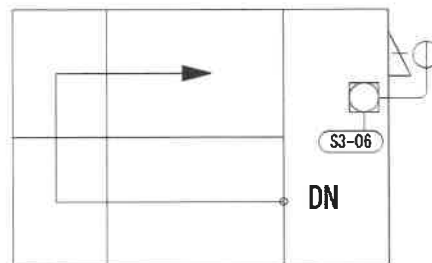
作成者

検図者

作成年月日

2016/3/25

シート 3 / 8



備 考

方位



非常通報用警報機器使用条件

常 設	個	移 動 式	個
移動式有効エリア			

図名

4F平面図

図番

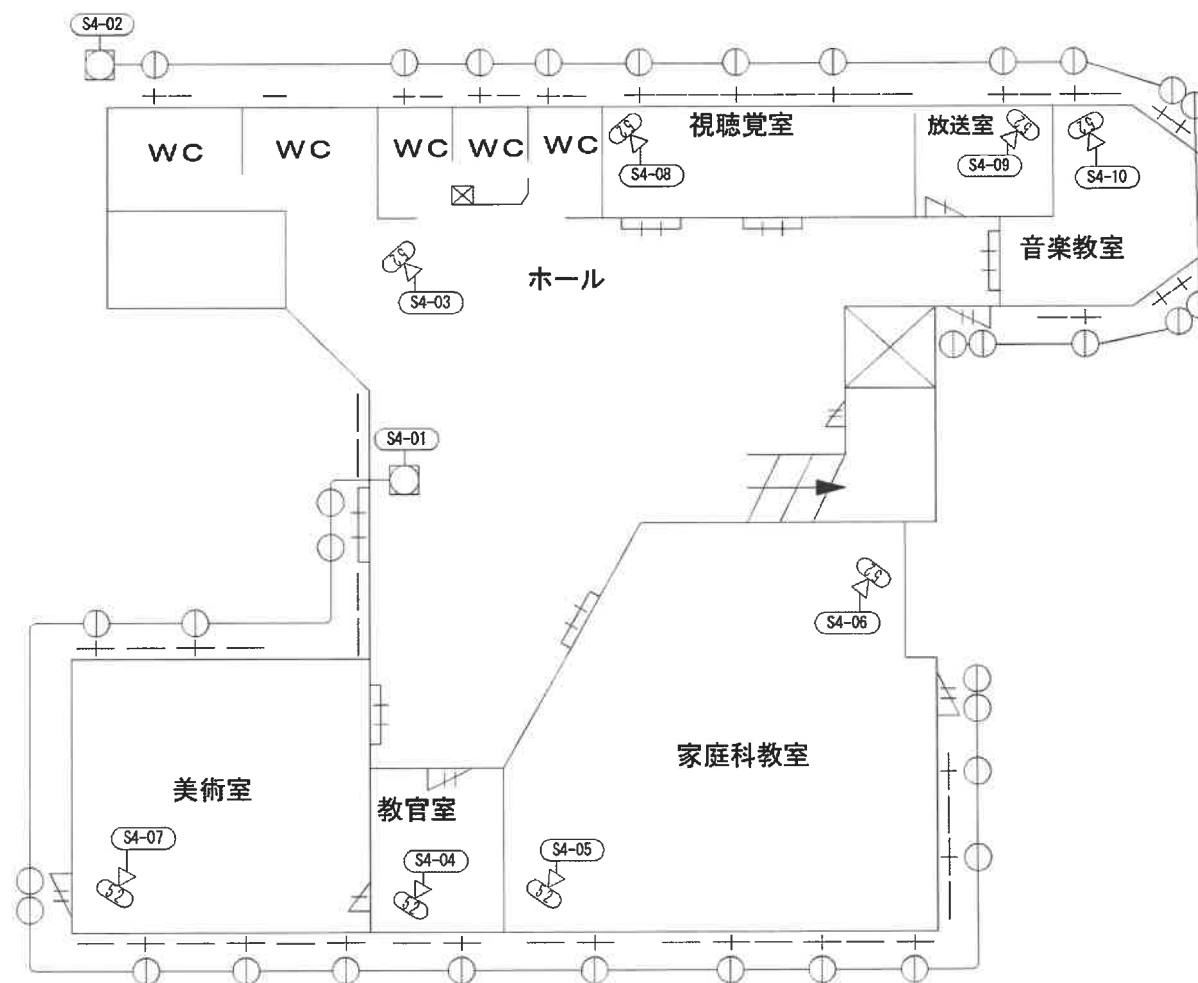
作成者

検図者

作成年月日

2016/3/25

シート 4 / 8



備考

方位



非常通報用警報機器使用条件

常設	移動式
個	個

移動式有効エリア

図名

1F平面図

図番

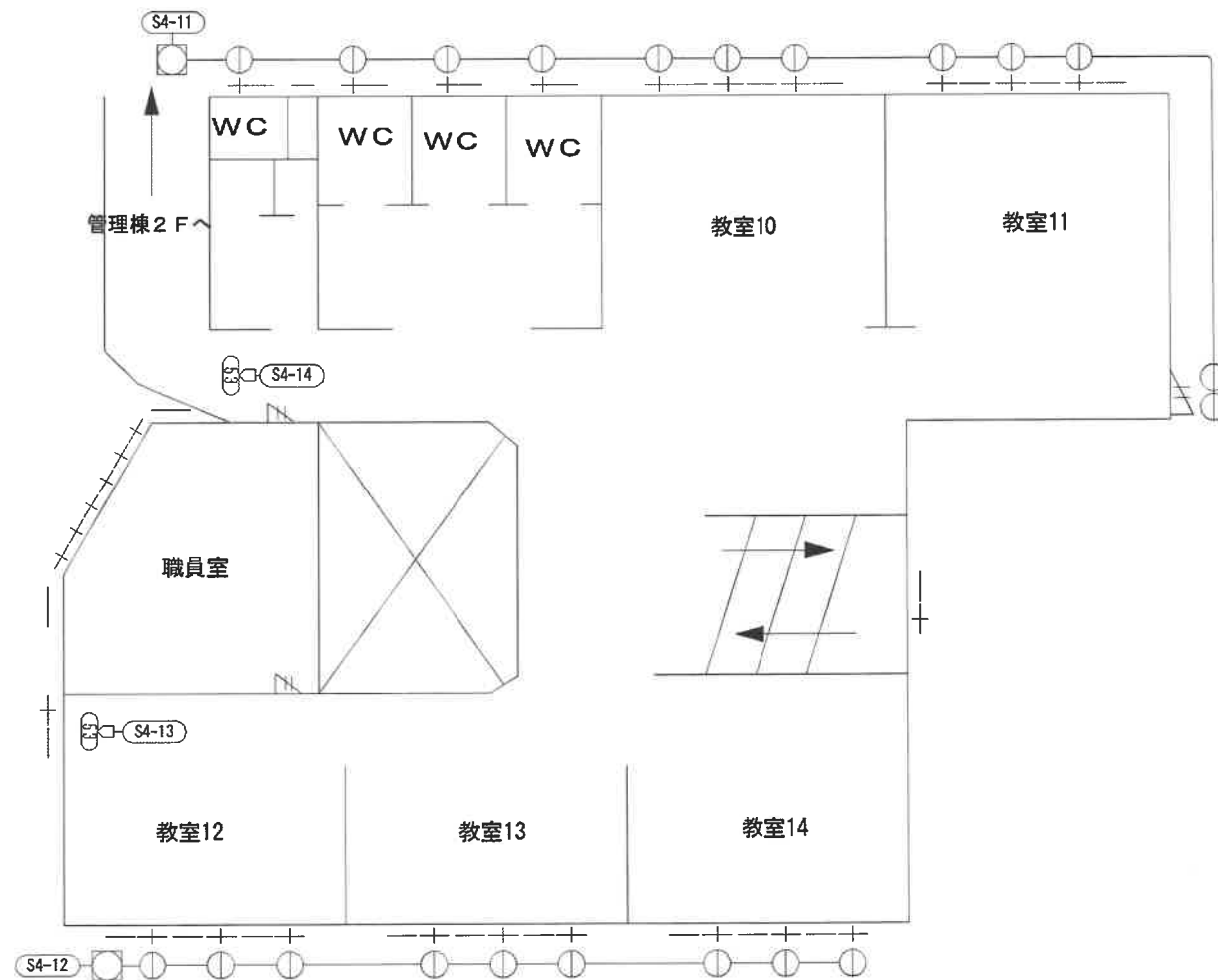
作成者

検図者

作成年月日

2016/3/25

シート 5 / 8



備 考

方位



非常通報用警報機器使用条件

常 設	個	移 動 式	個
移動式有効エリア			

図名

2F平面図

図番

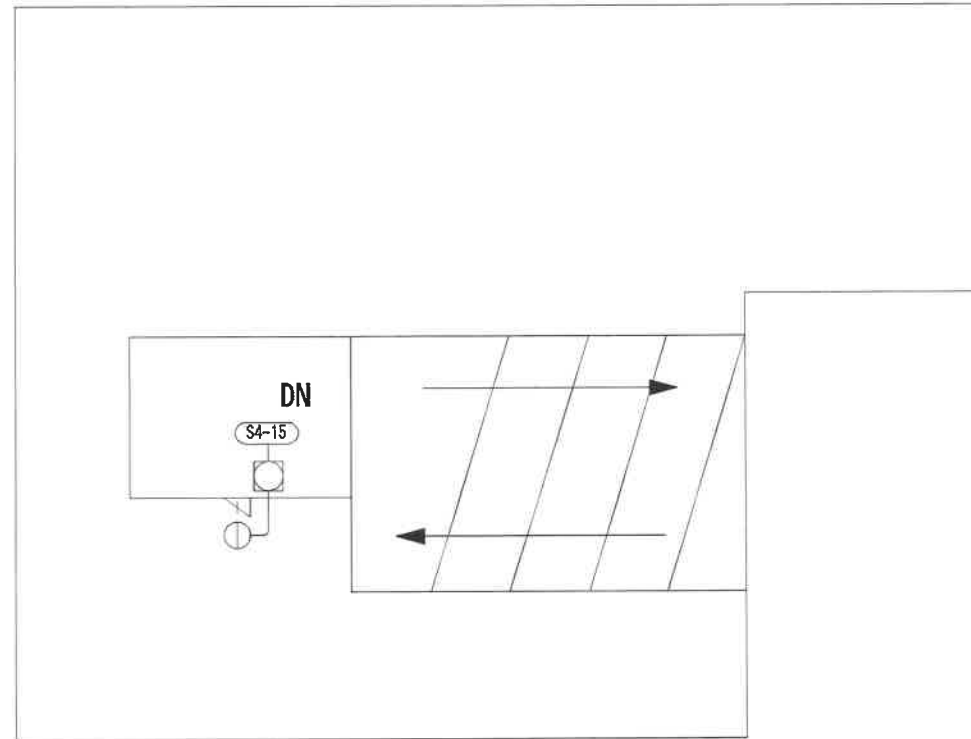
作成者

校図者

作成年月日

2016/3/25

シート 6 / 8



備考

方位



非常通報用警報機器使用条件

常設	個	移動式	個
移動式有効エリア			

図名

3F平面図

図番

作成者

検図者

作成年月日

2016/3/25

シート 7 / 8